

住宅と屋根の太陽電池に関するEMP防御

DON WHITE
Consultant
EMP Solutions

本稿では、EMP（電磁パルス）から施設を防御する方法をいくつか紹介する。EMC（電磁的両立性）業界では、シールド構造、結合とグラウンド、フィルタだけでなくケーブルとコネクタのサージ・サプレッションに関して、ほとんどの製品とノウハウを提供している。また、据え付け装置のEMP防御のオンサイト適合性試験についても実施方法を提供する。

概要

本稿は、米国内に居住している膨大な人々に、既存建物の改築ほど費用のかからない、最も安価なEMP防御プロセスを提案するものである。その理由の1つは、政府がどんなレベルであっても国民から信託された保護責任を放棄したことがわかったからである。EMP生存主義者（survivalist）やプレッパ（prepper）

準備をする人、転じて災害等に十分な準備を怠らない人々の意）は、防御の隙間を埋めようと自主的に取り組んでいる。だが結果としてEMP事象後に一番重要な、生き残るための生活様式が犠牲にされている。

本稿は、EMP事象後の期間において、いかに経済的な防御ができ、失われた生活様式を維持できるかについて示す。

コストや生活様式だけでなく、安全性や達成可能性、その方法や手段のいくつかを最適化すべきである。小さな裏庭にある小屋は、住居からの重要な脱出ルートになる。場合によっては、行動制限によって「裏庭」に到達できない恐れもある。むしろ「守りを固める（Circle-the-Wagons）」コンセプトの長所は、核となるセキュリティ達成可能性を提供するコミュニティにこそ採用すると良い。不動産開発業者は、その助けとなり、郡が実際